

CAD情報

オートデスクサブスクリプション

永久ライセンスやサブスクリプションマルチユーザーが終了
すべて「Standard サブスクリプション」へ移行が必要となる

オートデスクは、永久ライセンスやサブスクリプション マルチユーザーアクセスで採用しているシリアル認証からユーザーID認証(サインイン)へ変更を進めている。その際に、現在、シリアル認証で提供しているライセンスを、サブスクリプション シングルユーザーへ移行する計画を発表した。また、サブスクリプションシングルユーザーは、「Standard サブスクリプション」と名称変更となり、サブスクリプションマルチユーザーおよび保守プランは提供終了となるので、移行プログラムを利用して、Standard サブスクリプションへの切り替えが必要となる。

● Standard サブスクリプションとは？

オートデスクの新しいユーザーライセンスの名称です。サブスクリプションライセンスのため、管理者は、ユーザー登録や製品割り当てなどをポータルサイトで行え、また、ユーザーの利用状況の確認や、サポートへの問合せが行なえるメリットがあります。

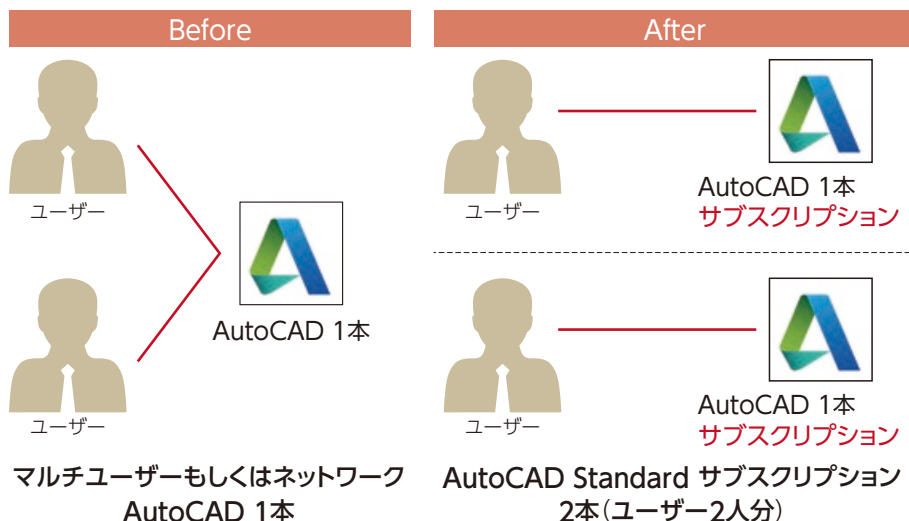
● 移行プログラムについて

サブスクリプション シングルユーザーへの移行プログラムは、保守プラン スタンドアロンについては2020年5月7日より、保守プラン ネットワークとサブスクリプション マルチユーザーアクセスについては、2020年8月7日より開始されます。また、移行プログラムは、満期日90日前から更新の際に利用できます。

● マルチユーザー 移行プログラムの参考例

保守プラン+ マルチユーザー(永久ライセンス)もしくは、
サブスクリプション マルチユーザー をお持ちの場合

保守プラン+ネットワーク永久ライセンスまたは、サブスクリプション マルチユーザーをお持ちのユーザーに対する移行プログラムです。初回更新時に移行プログラムを適用すると一部製品を除き現在の更新価格で、保有ライセンス数の2倍のライセンス数量(1→2)でStandard サブスクリプションへ切り替えることができます。



- ※ 初回更新とは2020年8月7日以降満期の契約更新一回目を指します。
- ※ 初回の更新時には移行プログラムを適用しない場合は、保有ライセンスと同数のライセンス数量(1→1)でStandard サブスクリプション への切り替えとなります。
- ※ 通常サブスクリプションでマルチユーザーをお持ちのユーザーは初回更新時に移行プログラムを適用しなかった場合は、新規でStandard サブスクリプションを購入したほうが安価です。
- ※ 2020年5月7日から2020年8月6日までは、保守プラン(ネットワーク)のお客様に限り、保守プランネットワークライセンスからサブスクリプション マルチユーザーアクセスへ、1→1の切り替えが可能です。この切り替えののち、次の更新のタイミングで、サブスクリプション マルチユーザーアクセスからサブスクリプション シングルユーザーアクセスへの1→2の切り替えが可能です。

● 保守プラン(スタンドアロン) 移行プログラムの参考例

保守プラン+シングルユーザー(永久ライセンス)をお持ちの場合

保守プラン+スタンドアロン永久ライセンスをお持ちのユーザーに対する移行プログラムです。初回更新時に移行プログラムを適用すると一部製品を除き現在の更新価格で、保有ライセンス数の同数のライセンス数量(1→1)で Standard サブスクリプションへ切り替えることができます。



ユーザー



AutoCAD 1本
サブスクリプション

- ※ 初回更新とは2020年5月7日以降満期の契約更新一回目を指します。
- ※ 初回の更新時に移行プログラムを適用しない場合は、移行プログラムは理由できません。
- ※ 保守プラン(シングルユーザー)のお客様向けの移行プログラムは2021年5月6日で終了となります。

● 移行スケジュールのポイント

【2020年2月29日】 2年・3年の新規／更新マルチユーザーアクセスのサブスクリプション販売終了済

【2020年4月16日】 デザイン&クリエイションサイトのライセンスを契約更新できる最後

【2020年8月06日】 単年の新規マルチユーザーアクセスのサブスクリプション販売終了

【2021年8月06日】 マルチユーザーアクセスのサブスクリプションと保守プランの更新の販売終了

